

港区を歩く②⑦ 三田の寺と坂

今回は、三田4丁目を歩きました。第一京浜と桜田通りに囲まれ、中央を尾根道が走る寺院と坂が多いエリアです。

白金高輪駅から幹線道路に沿って魚藍寺坂を上り、途中で折れ、住宅地に入ります。そこには、高低差のある微地形と細かい路地の間に数多くの寺院が立地する、閑静で緑豊かな空間が広がっていました。



A 交差点名にもなっている魚藍寺。魚藍観世で有名。



B 魚藍寺坂から住宅地に入ると急に静かになる。



C Bの左手にある清久寺。



D 三田の尾根道と桜田通りを結ぶ幽霊坂。

港区を歩く②⑦ 三田の寺町

尾根道と桜田通りを結ぶ道は、南側の幽霊坂と北側の安全寺坂の2本しかないようでした。

幽霊坂の名前の由来は、坂の両側に寺院が並び、ものさびしい坂であるためとも言われています。坂の真ん中あたりに「おしろい地蔵」で有名な玉鳳寺がありました。

路地を抜け、桜田通りに出ても、寺院が途切れることはありません。



E Dの右手にある玉鳳寺。檀信徒総代に高橋是清の名があった。



F 玉鳳寺の山門横の地藏堂に安置されている化粧延命地藏(おしろい地蔵)。



G 桜田通りに入る路地。このあたりに多く見られる。



H 桜田通りから西を見た景観。左手は願海寺。

港区を歩く②⑦ 三田の寺町

このエリアの最北にある安全寺坂から再び尾根道の方へ登り返します。

安全寺坂は木々に囲まれた良い雰囲気の良い坂でした。坂の下には寺院の境内が広がり、このあたりの地形が良く分かります。

今度は尾根道の第一京浜側を歩きます。

こちらは桜田通り側よりも高層ビル化がはるかに進んでいるため、細かい路地は少なく、やや大味な印象でした。



I 桜田通りから尾根道方向へ向かう蛇坂。



J 三田4丁目最北にある安全寺坂。



K 安全寺坂上から見た西蔵院。



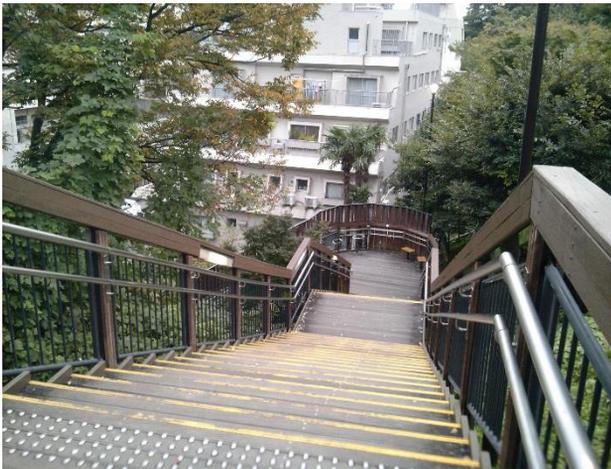
L 三田ツインビル西館に設置されたエレベーター。第一京浜と尾根道を結ぶ。

港区を歩く②⑦ 三田の寺町

尾根道と第一京浜を結ぶ道は、いずれも人工的につくられた、三田ツインビルのエレベーターと、亀塚公園と御田八幡神社を結ぶ階段だけのようでした。

最後に「朝顔につるべとられて貰ひ水」の井戸で有名な薬王寺と幕末に最初のフランス公使館が置かれた濟海寺を訪ねました。

撮影日：2015年10月23日



M 亀塚公園と御田八幡神社を結ぶ階段。



N 尾根道を下ったところにある多い。これは薬王寺。



O 薬王寺境内にある加賀千代女の遺跡といわれる「朝顔の井戸」。



P 幕末、最初のフランス公使館が置かれた濟海寺。